

施設カルテ（評価シート）

郷土博物館

施設番号 031

令和 6 .3.31時点

Ⅰ．施設情報・代表建物の情報					
施設基本情報	施設名称	郷土博物館			
	代表所在地(地番又は住所)	本丸635	代表建築年度	S61	(1986) 年度
	所管課	郷土博物館	構造・階層	RC・2階建	
	大分類(類型)	社会教育系施設	経過年数	37 年	
	中分類(機能)	郷土博物館	敷地面積	5,136.00 m ²	
	配置形態・管理形態	単独 直営	延床面積	2,690.19 m ²	
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有	
	借受面積(賃借の場合)	- m ²	借地面積(借地の場合)	- m ²	
	避難所指定の有無	なし	駐車可能台数	73 台	

Ⅱ．施設性能、財務情報、供給情報分析						※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある																																																																		
■ 施設性能分析(評価大分類)						■ 財務情報(過去3年間平均)																																																																		
						<table><tr><th colspan="2">歳出</th><th>当該施設</th><th>同一中分類平均</th></tr><tr><td colspan="2">歳出合計</td><td>30,399 千円</td><td>30,399 千円</td></tr><tr><td rowspan="7">内訳</td><td>人件費</td><td>5,067 千円</td><td>5,067 千円</td></tr><tr><td>需用費</td><td>10,611 千円</td><td>10,611 千円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>13,812 千円</td><td>13,812 千円</td></tr><tr><td>土地・建物賃借料</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>909 千円</td><td>909 千円</td></tr><tr><td>その他維持管理費</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>指定管理料等</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>11,300 円</td><td>11,300 円</td></tr><tr><td colspan="2">利用者あたり(折線)</td><td>397 円</td><td>397 円</td></tr><tr><td colspan="2">歳入</td><td>当該施設</td><td>同一中分類平均</td></tr><tr><td colspan="2">歳入合計</td><td>12,358 千円</td><td>11,413 千円</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>施設利用</td><td>10,470 千円</td><td>10,470 千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>1,554 千円</td><td>1,554 千円</td></tr><tr><td>補助金等</td><td>333 千円</td><td>333 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>4,594 円</td><td>4,594 円</td></tr><tr><td colspan="2">利用者あたり(折線)</td><td>149 円</td><td>149 円</td></tr></table>			歳出		当該施設	同一中分類平均	歳出合計		30,399 千円	30,399 千円	内訳	人件費	5,067 千円	5,067 千円	需用費	10,611 千円	10,611 千円	委託料	13,812 千円	13,812 千円	土地・建物賃借料	0 千円	0 千円	工事請負費	909 千円	909 千円	その他維持管理費	0 千円	0 千円	指定管理料等	0 千円	0 千円	延床面積あたり(縦棒)		11,300 円	11,300 円	利用者あたり(折線)		397 円	397 円	歳入		当該施設	同一中分類平均	歳入合計		12,358 千円	11,413 千円	内訳	施設利用	10,470 千円	10,470 千円	その他	1,554 千円	1,554 千円	補助金等	333 千円	333 千円	延床面積あたり(縦棒)		4,594 円	4,594 円	利用者あたり(折線)		149 円	149 円
歳出		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳出合計		30,399 千円	30,399 千円																																																																					
内訳	人件費	5,067 千円	5,067 千円																																																																					
	需用費	10,611 千円	10,611 千円																																																																					
	委託料	13,812 千円	13,812 千円																																																																					
	土地・建物賃借料	0 千円	0 千円																																																																					
	工事請負費	909 千円	909 千円																																																																					
	その他維持管理費	0 千円	0 千円																																																																					
	指定管理料等	0 千円	0 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		11,300 円	11,300 円																																																																					
利用者あたり(折線)		397 円	397 円																																																																					
歳入		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳入合計		12,358 千円	11,413 千円																																																																					
内訳	施設利用	10,470 千円	10,470 千円																																																																					
	その他	1,554 千円	1,554 千円																																																																					
	補助金等	333 千円	333 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		4,594 円	4,594 円																																																																					
利用者あたり(折線)		149 円	149 円																																																																					
評価大分類項目	I 施設	II 設備	III 安全	IV 環境	V 機能																																																																			
当該施設の値	73	60	100	60	60																																																																			
同一中分類の平均値	73	60	100	60	60																																																																			
■ 供給状況(過去3年間の平均)						【歳出の推移】																																																																		
利用実績		当該施設		同一中分類平均																																																																				
児童・生徒・園児数		- 人		- 人		円																																																																		
学級数		- 組		- 組		円																																																																		
開館・提供日数		297 日		297 日		円																																																																		
年間延利用者数		76,492 人		76,492 人		円																																																																		
年間利用・給食件数		- 件		- 件		円																																																																		
資料数		- 点		- 点		円																																																																		
入居戸数		- 戸		- 戸		円																																																																		
利用者数(縦棒)		76,492 人		76,492 人		円																																																																		
1日あたり利用者数(折線)		258 人		258 人		円																																																																		
【利用状況の推移】						【歳入の推移】																																																																		
人						円																																																																		
令和3年度 令和4年度 令和5年度						令和3年度 令和4年度 令和5年度																																																																		
凡例						凡例																																																																		
利用者数(縦棒)人						当該施設																																																																		
1日あたり利用者数(折線)人						延床面積あたり																																																																		
						利用者あたり(折線)																																																																		

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ(機能別評価)		
■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支(工事請負費除く)による比較】		
【当該施設の評価】比較対象なし		
区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】		
【当該施設の評価】C2		
区分	対応	方向性の考え方
A	継続	現状維持・長寿命化を基本とする
B1	向上	施設性能の向上を検討する
B2	向上	費用対効果の向上を検討する
C1	改善	施設性能の改善を検討する
C2	改善	施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する
C3	改善	費用対効果の改善を検討する
D1	見直し	施設性能の見直し(建替え改修等)を検討する
D2	見直し	費用対効果の見直し(機能移転等)を検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題		
■ 現状における施設の課題と対応(現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載)		
課 題	市の歴史に関する資料を収集、保存し展示等で活用していく役割を担っており、今後の人口減少に伴う自治体間競争のなかで、行田市の大きな特徴である歴史をアピールしていくには不可欠な施設である。	竣工37年を経過し、耐用年数を超えている給水設備や劣化が見え始めている外壁の修繕が必要となってくる。また、収蔵資料の増加により収蔵スペースが不足している。
対応方針	今後も、博物館の業務である、資料の収集、保存、展示、教育普及活動に力を注いでいく。	施設の機能を代替できる他の施設がないため、長寿命化を検討し施設の長期利用を図っていく。統廃合となった施設を収蔵スペースに転用する。

施設カルテ（調査票）

郷土博物館

令和 6 .3.31時点

I 施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	郷土博物館		会計名	普通会計				
	施設番号	031		カルテ番号	030-040110-01-101				
	所在地（地番又は住所）	本丸635		所管課	郷土博物館				
	大分類	社会教育系施設		中分類	郷土博物館				
	延床面積施設計	2,690.19	m ²	敷地面積	5,136.00	m ²			
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有				
	うち借受建物面積		m ²	うち借地面積		m ²			
	小学校区	忍小学校通学区域		中学校区	忍中学校通学区域				
	管理形態	直営		配置形態	単独				
	指定管理・委託先名								
複合・併設の状況									
避難所指定	なし		駐車可能台数	73 台					
建物基本情報 ※欄が不足する場合には4ページ以降に続きを記載	1	建物名	郷土博物館		主体構造	RC	階数(地上・地下)	2	0
		大規模改修実施年度		延床面積	2,603.39	m ²	建築年度	1986	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	37	年
	2	建物名	車庫		主体構造	RC	階数(地上・地下)	1	0
		大規模改修実施年度		延床面積	42.25	m ²	建築年度	1986	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	37	年
	3	建物名	自転車置場		主体構造	RC	階数(地上・地下)	1	0
		大規模改修実施年度		延床面積	44.55	m ²	建築年度	1986	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	37	年
	4	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	5	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	6	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	7	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	8	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	9	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	10	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年

施設カルテ（調査票）

Ⅱ 財務情報（コスト）

単位：千円（端数処理の関係で過去3年の平均と各年度の合計が一致しない箇所がある）

		過去3年の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度
運営 人員	正規職員数	0.60人	0.90人	0.00人	0.90人
	再任用職員数	0.30人	0.00人	0.90人	0.00人
	会計年度任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
施設運営人員 計		0.90人	0.90人	0.90人	0.90人
人件費		5,067	5,732	3,612	5,856
需用費【光熱水費】		7,312	5,618	8,532	7,787
需用費【修繕料】		3,299	888	4,726	4,282
需用費【その他】		0	0	0	0
委託料（施設維持管理）		13,812	15,162	13,760	12,513
指定管理料		0	0	0	0
土地建物等賃借料		0	0	0	0
工事請負費		909	528	2,200	0
その他維持管理経費		0	0	0	0
①歳出合計		30,399	27,928	32,830	30,438
施設利用収入		10,470	9,545	11,050	10,816
その他の収入		1,554	908	1,323	2,431
補助金等収入		333	0	0	1,000
②歳入合計		12,358	10,453	12,373	14,247

財務 指 標	施設収支（①-②）	18,041	千円	収支割合（②÷①）	40.7	%
	利用者あたりコスト	397	円/人	利用件（点）数あたりコスト	-	円/件
	1㎡あたりコスト	11,300	円/㎡	入居戸数あたりコスト	-	円/戸

Ⅲ 供給情報（利用）

※定員等については各施設に定めのある定員または過去3年間の平均値を記載

		定員等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施設 利用 状況	児童・生徒・園児数		人	人	人
	学級数		組	組	組
	開館・提供日数	293	日	299	298
	年間延利用者数	67,782	人	80,201	81,493
	年間利用・給食件数		件	件	件
	年間貸出資料数		点	点	点
	入居戸数		戸	戸	戸

運営 情報	設置目的	行田市の歴史的なうつり変わりを明らかにする文化遺産を収集・保管して後世に伝え、同時に調査研究し、展示を通して市民の学習に資する活動をおこない、市民の教育・学術・文化の向上に寄与すること。													
	設置根拠（設置条例等）	博物館法、行田市郷土博物館条例、行田市郷土博物館管理規則													
	業務内容等	歴史資料の収集・保存、調査・研究、展示、教育普及活動													
	目的外使用	無	目的外の内容												
	運営時間（平日）	9	:	00	～	16	:	30	運営時間（休日）	9	:	00	～	16	:
その他 制限等	建物解体等の制限	補助金による制限あり													
	その他特記事項	竣工後37年を経過し、空調設備・受変電盤・外壁等、段階的な更新・修繕が必要である。													

施設カルテ（調査票）

Ⅲ 供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	76,492	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	297	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

Ⅳ 施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ 施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成20年度以降に修繕を行っていない、又は平成19年度以前に修繕を行っている。 2：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。 3：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		1	
		備考	※外壁等修繕を検討している
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に工事を行っていない、又は平成5年度以前に工事を行っている。 2：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。 3：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	●平成29年度（3か年計画）屋上防水修繕工事実施、令和元年度完了●令和5年度：屋上明り取り窓シーリング修繕実施
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
回答		【回答の内容】 1：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。 2：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績がある。又は、耐震改修する必要がない。 3：新耐震基準に基づく建物である。 4：不明 ※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。	
3			
備考			
Ⅱ 設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	【回答の内容】 1：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください） 2：支障はあるが軽微なもの 3：支障なし 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	●令和3年度：企画展示室空調機吹き出しフィルター設置修繕実施●令和4年度：チャルユニット更新修繕、特別収蔵庫空調設備更新工事実施●令和5年度：チャルユニット緊急修繕、再熱用蓄熱タンク循環ポンプ修繕
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に更新工事を行っていない。 2：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。 3：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。 4：不明 5：該当なし
		1	
		備考	●令和3年度排水管修繕実施●令和5年度污水管つまり修繕
Ⅲ 安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		3	
		備考	●令和2年度：火報受信盤の交換を実施。 ●令和3年度：消防設備（誘導灯修繕・消火栓ホース取替）修繕実施●令和4年度：消防設備（誘導灯・非常用照明）修繕実施●令和5年度：消防設備（誘導灯）修繕、分電盤修繕工事実施
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
3			
備考	●令和3年度：非常用照明設備修繕実施●令和5年度：非常用照明等交換修繕実施		
Ⅳ 環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未導入 2：検討中 3：導入済 4：不明 5：該当なし
		2	
備考	※館内照明のLED化を検討している。		
Ⅴ 機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未対応 2：一部対応済 3：対応済 4：不明 5：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「3」、7割未満だが一部対応している場合は「2」を選択している
		2	
		備考	●令和5年度：館内トイレ設備修繕実施

施設カルテ（調査票）

I 施設・建物情報（続き）

建物基本情報 2	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	11 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	12 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	13 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	14 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	15 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	16 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
	17 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度
耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年	
建物名		主体構造		階数(地上・地下)			
18 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度	
耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年	
建物名		主体構造		階数(地上・地下)			
19 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度	
耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年	
建物名		主体構造		階数(地上・地下)			
20 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度		年度	
耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年	

V 施設現況

施設写真

